

Title	プログラム
Author(s)	
Citation	年次学術大会講演要旨集, 10: 3-5
Issue Date	1995-10-05
Type	Others
Text version	publisher
URL	http://hdl.handle.net/10119/5459
Rights	本著作物は研究・技術計画学会の許可のもとに掲載するものです。This material is posted here with permission of the Japan Society for Science Policy and Research Management.
Description	プログラム

プログラム

10月5日(木) 13:00~18:00 C会場(1106)

パネル討論(第1部—フォーマル・セッション).....7

司会 丹羽 清

「技術立国」を担う科学技術人材・組織・制度—産・官・学—の課題—」

1C17

レポーター

勝本 雅和(東京工業大学)

永田 晃也(科学技術政策研究所)

小林 信一(電気通信大学)

パネリスト

長谷川正明(文部省)

並木 徹(通商産業省)

浅川 敏郎(科学技術庁)

長田 純夫(長崎県工業技術センター)

小野田 武(三菱化学)

中島 尚正(東京大学)

10月5日(木) 18:30~22:00 C会場(1106)

パネル討論(第2部—インフォーマル・セッション).....30

司会 水澤 宏治

「技術立国」を担う科学技術人材・組織・制度—産・官・学—の課題—」

1C230

パネリスト

生駒 俊明(テキサス・インスツルメンツ)

鳥井 弘之(日本経済新聞社)

松塚 展門(松屋総合研究所)

10月6日(金) 9:00~11:00 A会場(1101)

一般講演(経営1)

座長 池島 政広

2A1 基礎開発、応用開発におけるネットワーク・アプローチ
○平田滋昭(東芝 AVE).....31

2A2 液晶ディスプレイ開発プロセスの比較分析
○伊地知寛博(科学技術政策研究所), 内田雅晴, 平澤 冷(東京大学).....37

2A3 分子線エビタキシを事例とする科学技術分野の形成過程の分析 その2
—主要研究開発機関における研究開発プロセス—
○伊地知寛博(科学技術政策研究所), 平澤 冷(東京大学).....48

2A4 技術革新から新規事業化への経営構想力
○柴田 高(横浜市立大学大学院).....57

2A5 グローバリゼーションとコアテクノロジー
○宗澤拓郎(新潟国際情報大学).....62

2A6 企業の経営戦略展開と技術開発活動に関する進化的研究
○広田俊郎(関西大学).....68

10月6日(金) 9:00~11:00

B会場(1102)

一般講演(経営2)

座長 小沢 丈夫

2B1 学際研究遂行における異分野摩擦と知識の統合—その理論的分析—
○藤垣裕子(東京大学).....74

2B2 研究開発における知識の利用形態の研究: 方法論
○丹羽 清(東京大学), 奥田 栄(日立製作所), 植田一博(東京大学), 調麻佐志(信州大学).....80

2B3 研究開発活動における知の利用状況に関する調査研究
○調麻佐志(信州大学), 丹羽 清(東京大学), 奥田 栄(日立製作所).....85

2B4 研究開発における発想の転換とその支援の可能性
○植田一博, 丹羽 清(東京大学), 奥田 栄(日立製作所), 調麻佐志(信州大学).....90

2B5 類比思考におけるキー・ワードからアナロジーへの展開場面での情報処理化の新方式
○森田富士男(土浦短期大学).....96

2B6 生体情報処理による発想支援システム—現状と展望—
○岡谷 大(東京農工大学), 前沢 洋.....102

10月6日(金) 9:00~11:00

C会場(1106)

“ミニ・シンポジウム:MOT—その1”.....106

座長 亀岡 秋男

「欧米における MOT(技術経営)教育・研修の実態と今後の日本の対応」

2C1 欧米の大学・ビジネススクールにおける MOT(技術経営)教育・研修の実態と今後の日本の対応
坂倉省吾(パスコ) [招待講演].....107

2C2 MITスローンスクール MOTプログラム研修の最新状況—1994年度受講体験から—
青木壽晴(旭化成建材) [招待講演].....113

2C3	研究所の経営に MOT プログラムは役立つか 山田 肇 (日本電信電話) [招待講演]	118
2C4	技術マネジメントのカリキュラム構想 古川公成 (慶應義塾大学) [招待講演]	124

10月6日(金) 11:05~12:35 C会場 (1106)
記念招待講演
司会 平澤 冷

2C7	研究と企業の仕掛け人を求めて ー日本発モデルの可能性ー 千葉 玄彌 (新技術事業団)	128
2C8	先行指標なき研究開発に挑戦して 植之原道行 (日本電気)	132

10月6日(金) 14:05~18:00 C会場 (1106)
シンポジウム

司会 川崎 雅弘
「新時代に対応する科学技術の基本体制」
2C9 134

問題提起と論点整理
企画委員会

見解と提言
尾身 幸次 (衆議院議員)
岡村 総吾 (東京電機大学)
吉村 融 (埼玉大学)
武田 康嗣 (日立製作所)
内田 盛也 (日本学術会議会員)

10月7日(土) 9:20~12:20 A会場 (1101)
一般講演 (経営・経済)
座長 後藤 晃

3A2	未利用自然エネルギー利用に関する施策の研究 ○竹林恵一, 柿崎文彦, 権田金治 (科学技術政策研 究所)	147
3A3	コーポレート・テクノストック・モデル ー二層構造モデルの試みー 高柳誠一, ○亀岡秋男, 有信睦弘 (東芝)	153
3A4	「知識生産性」の理念と研究方法 松井 好 (立教大学), 佐々木邦良, ○福谷正信, 今 井保次 (社会経済生産性本部)	159
3A5	知的労働生産性評価尺度の提案 ○森 哲三 (多摩大学大学院), 植之原道行 (日本 電気)	165

3A6	マクロモデルによる知識ストックの経済効果の計 測ープロトタイプの開発と暫定的シミュレーショ ンー ○永田晃也 (科学技術政策研究所)	169
3A7	技術知識の減衰係数の長期的特性 ○光畑照久 (科学技術政策研究所)	175
3A8	特許ストックのシミュレーション ○光畑照久 (科学技術政策研究所)	180
3A9	産学共同研究の契約設計ー経済学的視点からー (Economic analysis of mechanism design for university industry joint R&D) ○Lee Chong Jin (神戸大学)	186
3A10	技術サービス価格及び研究開発投資内部収益率の 同時計測 ー計測手法の開発と実証分析 (1955-1993) ー ○渡辺千帆 (東京工業大学)	192

10月7日(土) 9:00~12:20 B会場 (1102)
一般講演 (政策)
座長
丹羽富士雄

3B1	核不拡散・核軍縮の動向と今後の展開 ○広瀬研吉 (科学技術庁)	198
3B2	英国における科学技術への女性の進出: WISE とそ の活動 ○山内瑞枝 (英国大使館)	204
3B3	電総研のつくば移転にみる日本型意思決定 ○奥田 栄 (日立製作所)	210
3B4	HDTV 開発プロジェクトの展開メカニズム ○神橋基博 (東京大学), 伊地知寛博 (科学技術政 策研究所), 平澤 冷 (東京大学)	216
3B5	米国における国立研究所から民間企業への技術移 転システム ○江藤 学 (工業技術院), Everett M. Rogers , Marcel Allbritton (米国ニューメキシコ大学) ..	222
3B6	科学技術の基盤整備と産業界へのインパクトに関 する研究 権田金治, 富沢宏之, 山本長史, 池端包廣 (科学 技術政策研究所), ○谷口邦彦, 大塚 徹 (大阪科 学技術センター), 石川恵也, 奥田哲也 (神鋼リ サーチ)	228
3B7	研究開発環境の動向に関する国際比較 ー科学技術会議諮問第21号を枠組としてー ○清家彰敏 (静岡精華短期大学), 清家正博 (高知 医科大学)	234

3B8 理工系大学院プログラムの日米比較
○Tanya Sienko (科学技術政策研究所) 240

3B9 日本の大学院政策
○塚原修一 (国立教育研究所) 246

3B10 大学における研究機能の変容と発展
○山本真一 (筑波大学), 小林信一 (電気通信大学) 252

10月7日 (土) 9:00~10:00 C会場 (1106)
一般講演 (経営3)

座長 小山 和伸

3C1 ディジションマネジメントの企業 (R&D部門) への展開
村上路一, ○大澤良隆, 有国孝憲 (住友電気工業) 258

3C2 研究開発の効率を高めるマネジメント・システム
—因子分析による優良企業の条件—
○原陽一郎, 北浦好一, 井口哲夫 (東レ経営研究所) 264

3C3 生産技術の研究, 開発, 実用化の統合的マネジメント 第1報フレームワーク
○木下正治 (東芝) 270

10月7日 (土) 10:20~12:20 C会場 (1106)
“ミニ・シンポジウム: MOT—その2” 276

座長 亀岡 秋男

「国際競争時代を生き抜く技術経営の変革の課題と方策を探る」

3C5 日本企業における技術経営の新たな課題と今後の方向
山之内昭夫 (大東文化大学) [招待講演] 277

3C6 コンセプチュアル・スキルと問題解決の思考技術
飯久保廣嗣 (デジションシステム) [招待講演] ..
..... 281

3C7 新・高度情報社会におけるソフト・ベンチャー起業の技術経営
佐々木経世 (ソフトバンク) [招待講演] 288

3C8 テクノロジー・マネジメントの新展開
—知識マネジメント—
○丹羽 清 (東京大学) 289

10月7日 (土) 13:30~17:00 C会場 (1106)
シンポジウム 295

司会 平澤 冷

「“研究・技術計画”のディシプリンを問う」

3C9 295

講演者

三隅二不二 (筑紫女学園大学)

宮川 公男 (麗澤大学)

市川 惇信 (人事院)

山田 圭一 (電気通信大学)

コメンテータ

児玉 文雄 (東京大学)

太田 利彦 (ポリテクニクコンサルタンツ)

内藤 哲雄 (動力炉・核燃料開発事業団)